

平成29年度 学校評価アンケート分析

1 保護者アンケート

①評価平均が3.0未満の項目

Q22、30、32、33

- ・Q22は学校行事への保護者参加についてのものであるが、積極的参加が若干少ないようである。さらに活動への呼びかけを行うことが必要である。
- ・Q30は環境問題に関わる内容、Q32・33はICT関連の質問であるが、これは生徒結果と一致している。今後活用の充実を図りたい。

②評価平均が3.5以上の項目

Q1、10、12、18

- ・Q1は評価4と3をあわせて90%以上で、昨年に引き続き高い評価である。100%を目指して今後も頑張りたい。
- ・Q10では、メールメイトシステムでの情報発信が評価されている。
- ・Q12、18は生徒指導、美術・工芸科の活動に高い評価を得ている。

③その他

- ・全体的に評価が年々徐々にではあるが、高まってきている。

2 生徒アンケート

①評価平均が3.0未満の項目

Q1、7、9、11、36、37、38、39

- ・Q1、9は学習に関する質問である。生徒達は学習しないといけないという意識と、十分にできていないという自己分析があると思われる。
- ・Q7は学校行事に関するものであるが、積極的に行事に参加しているという意識がまだ低い。
- ・Q11や36では掃除や環境問題への取り組みが不十分との認識が続いている。
- ・Q37～38はICT関係の問いであるが、まだ学校全体で積極的なICT活用が少ないと感じているようである。

②評価が3.5以上の項目

Q4、18、19、24、25、29、30、31、32

- ・Q4の美術・工芸科の活動についての項目である。
- ・Q18～31に関しては、学校のスローガンや生徒指導関連である。スローガンの周知がさらに深まっていることは学校への帰属意識が高まっていることを示し、生徒指導項目の高さも同様の帰属意識・規範意識の高まりを示すものである。
- ・Q32は掃除に関する質問である。Q11の全体の掃除についてはまだ評価が低いですが、Q32の本人自身の取り組みについては、年々評価が高くなり、今年度初めて3.5以上となった。生徒に美化意識や勤労意欲の向上が見られるようになってきている。

平成29年度 学校評価アンケート分析

教職員アンケート

① 評価が3.0未満の項目

Q6、18、19、42、54、56

・Q6は、生徒指導でのグリーンカードについての質問であるが、その活用が不十分である。今後継続して実施するかどうかの検討が必要である。

・Q18・19は、行事や業務に関することであるが、さらに業務の効率化と縮減及び仕事量の平準化が求められている。

・Q42は、公開授業に関する質問であるが、指導力向上のためにその活性化を図る必要がある。

② 評価が3.5以上の項目

Q7、12、13、14、15、24、50、52、58、59

・Q7は苦情に関する対応であるが、迅速な行動が認められている。

・Q12～14、24は、美工科に関することであるが、高い評価を得ている。

・Q15により、担任・相談部等との連携が図られていることがわかる。

・Q50・52により、ホームページの活用や情報発信、外部講師の活用等評価が高かった。

・Q58・59は、きちんとコンプライアンス遵守に取り組んでいることに評価を得ている。

③ 次年度特に改善すべき項目

・業務の分散化と効率化

・ICTを活用した公開授業の実施

・グリーンカードの継続の有無